様式２

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第１学年 第２学年 第３学年	英語・731 英語・732 英語・831 英語・832 英語・931 英語・932	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 1 Essentials ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 2 Essentials ONE WORLD English Course 3 ONE WORLD English Course 3 Essentials

取扱内容 （学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　聞くこと 　第１学年では、友達の自己紹介を聞いたり、アンケート結果の発表を聞き取ったりする活動、第２学年では、理想の街の紹介を聞いたり、訪れたい国についてのスピーチの内容を聞き取ったりする活動、第３学年では、町を紹介する会話を聞いたり、部活動についてのスピーチの内容を聞き取ったりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　話すこと 　第１学年では、友達と初対面の挨拶をしたり、写真を見せながら有名人や家族を紹介したりする活動、第２学年では、友達に夏の予定を尋ねたり、日本の有名なものの紹介を発表したりする活動、第３学年では、好きな有名人について会話をしたり、具体的なエピソードを基にした卒業スピーチをしたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　読むこと 　第１学年では、自己紹介の文を読んだり、マンガについての文章の内容を読み取ったりする活動、第２学年では、ハロウィーンパーティについての会話文を読んだり、日記の内容を読み取ったりする活動、第３学年では、お正月などの日本文化についての文を読んだり、スポーツ選手を紹介する内容を読み取ったりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　書くこと 　第１学年では、自分で考えたキャラクターの説明文を書いたり、好きなマンガやアニメについて、クラスの調査結果をまとめたりする活動、第２学年では、マッピング図を基にした文を書いたり、自分の夢についての原稿を作成したりする活動、第３学年では、日本の行事や風物についての文を書いたり、英語で卒業スピーチをするための原稿を作成したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究への対応 　「Project」において、第１学年では、自己紹介文を書いて発表したり、マンガやアニメについて調査したことをまとめて発表したりすること、第２学年では、ミニ英語新聞を作成したり、アンケート調査を行い、その結果を発表したりすること、第３学年では、自分たちの町のガイドブックを作成したり、卒業スピーチをしたりすることなどの発展的な学習活動が取り上げられている。
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 　第１学年では、友達の好きなことを尋ねたり、時刻や時間について問答したりする活動の後に、人や物の数について情報交換したり、過去のことを順序立てて説明したりする活動を取り扱い、第２学年では、自分の気持ちを交えながら話したり、物のある場所を述べたりする活動の後に、自分がしたいことを説明したり、２つ以上の人や物を比べたりする活動を取り扱い、第３学年では、これまで経験したことを説明したり、物語の展開を理解して読んだりする活動の後に、人や物の状態を表現したり、人や物について詳しく説明したりする活動を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。 ○　内容の分量 　第１学年～対話文は 45 ページ、説明文は 12 ページ、物語・劇は５ページ、手紙は２ページ、詩は０ページ、日記は０ページであり、総ページ数は 208 ページで、前回より約 25%増となっている。 　第２学年～対話文は 39 ページ、説明文は 22 ページ、物語・劇は 15 ページ、手紙は１ページ、詩は０ページ、日記は１ページであり、総ページ数は 192 ページで、前回より約 16%増となっている。 　第３学年～対話文は 22 ページ、説明文は 42 ページ、物語・劇は 13 ページ、手紙は０ページ、詩は２ページ、日記は６ページであり、総ページ数は 188 ページで、前回より約 13%増となっている。
使用上の配慮等	○　英語の歌を取り上げたり（全学年）、「Time for a Skit」では、特定の場面でよく使われる表現を取り上げたり（全学年）、「Part」「Tips」「Project」「Reading」「Lesson」に目標を明示して、ＣＡＮ－ＤＯリストに対応した評価ができる（全学年）ようにするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　「Lesson」の文法構造や文法について、例文や日本語訳を付けて説明する「英語のしくみ」（全学年）や、辞書を活用して単語の変化を調べる問題を取り上げた「辞書についていっしょに学ぼう！」を設ける（全学年）など、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　巻末に、学習した「単語リスト」（全学年）、「Classroom English」（第１学年）、「不規則動詞変化表」（第２、３学年）などを掲載したり、言語活動の幅を広げるための参考資料として示した「Time for Words」を掲載したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。
その他	○　北海道と関連のある教材は、「Elm Tree Dreams」など２箇所について取り上げられている。 ○　小学校外国語活動で学んだことを中学校英語への導入部として位置付け、第１学年では、小学校外国語活動の経験を知識として身に付けられるようにするなど、小中の接続を意識したつくりになっている。 ○　判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字などを工夫するなど、カラーユニバーサルデザインや特別支援教育への対応を踏まえたつくりになっている。